

CASpの探し方

CASpをお探しの方は、州建築局（DSA）のウェブサイト（www.dgs.ca.gov/casp）にアクセスし、「認定アクセス専門家リスト（List of Certified Access Specialists）」のリンクをクリックしてください。「検査実施（Do Inspections）」欄に「はい（Yes）」と記載されているCASpを雇用できます。

検査後に留意すべき事項

- 1. CASp検査報告書を記録として保管してください。**
この報告書は機密文書であり、弁護士の指示に基づく場合、または法律で特に要求される場合を除き、共有すべきではありません。ただし、準拠を達成するために雇用する建設専門家とは、この報告書を共有しても構いません。
- 2. 改善計画に従って実施してください。**
これは、法律を遵守し準拠する意思を示す点で重要です。
- 3. 施設のアクセシブルな機能を維持管理してください。**
準拠状態を維持するための計画を立ててください。CASpに、定期メンテナンスを必要とする建設関連のアクセシビリティ基準を確認し、メンテナンス項目を定期的に点検する方針を確立してください。準拠状態に断続的に影響を与える可能性のある運営方針を見直し、アクセスが提供されることを保証する手順を確立してください。施設へのアクセスに影響するメンテナンスおよび運営方針について、従業員に周知してください。
- 4. 法的優遇措置に有効期限はありません。**
施設が一度CASpによって検査されると、施設に改修や変更を加えない限り、再検査を行う理由はありません。許可が必要な施設改修を行う場合は、地方建築部門に、所属するCASpによる最終検査を実施するよう依頼し、検査済み区域に対する法的優遇措置が維持されるようにしてください。



CASpの雇用

事業主および不動産所有者が、障がいのある方々に施設を利用していただくことを確実にするため

www.dgs.ca.gov/casp

施設の準拠状況を判断するため、認定アクセス専門家（CASp）を雇用しましょう。

CASp検査について知っておくべきこと

認定アクセス専門家（CASp）は、州および連邦のアクセシビリティ基準に関する知識について試験を受けています。CASpによる検査と報告書により、施設のアクセシビリティ状況を知ることができるだけでなく、法的優遇措置を受けることができます。

法的優遇措置

- 早期評価会議を請求できる。
- 訴訟手続きを90日間停止できる。
- 建設関連のアクセシビリティ要件違反が認められ、60日以内に是正した場合、法定最低損害賠償額を4,000ドルから1,000ドルに減額できる。
- 条件を満たす小規模事業者向けの追加特典。

法的優遇措置を受けるために、検査対象の施設が適用される全ての建設関連アクセシビリティ基準に完全に準拠している必要はありませんが、訴えが提起される前にCASpによる検査を受けている必要があります。改善計画に従って違反是正を進めることで、責任が軽減または免除されます。

CASpが御社に確認する事項

1. 建設年月日： _____

2. 過去の改修・リフォームの区域と時期： _____

CASpから受け取るもの

サービスに関する書面契約

法的優遇措置を受けるためには、契約書に、CASpが民法第55.53条の「建設関連アクセシビリティ基準遵守法（CRASCA）」に基づき、検査および報告書を提供する旨が記載されている必要があります。

検査報告書

この文書には、検査対象区域の説明、検査日、および準拠状況の判定が含まれます：

適用基準を満たす：

CASpの見解として、検査区域が建設関連のアクセシビリティ要件を満たしていることを述べた、署名および日付入りの検査報告書。

CASpによる検査済み：

是正が必要な区域と必要な是正内容の記載が必要です。CASpは、各是正事項について合理的な完了スケジュールを御社と共同で設定することがあります。

障害者アクセス検査証明書

CASpが発行する障害者アクセス検査証明書を施設に掲示できます。カラーコピーを掲示し、原本は安全な場所に保管することをお勧めします。

3. 一般客（顧客）が利用可能な区域：

小売／飲食／会議スペース

駐車場

トイレ

その他： _____

ご自身で答えがわからない場合でも、CASpが調査を行ったり、情報の探し方を案内したりすることができます。